

# 自分の考えや思いを英語で伝え合うことに喜びを感じる児童生徒の育成をめざして

越ヶ浜中の  
英語の取組

## 「タブレット」を活用した授業（より「リアル」に近づけるために）

2年生 「アメリカの友達のホームステイに関する悩みに、メールでアドバイスしよう！」

### 【活動概略】

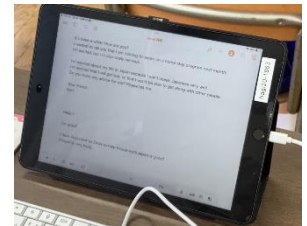
#### 前時までの学習との関連

UNIT4では、「ホームステイ」について学んできました。ALT や JTE の先生のリアルなホームステイ経験談を聞いたり、教科書から学んだりした後、ホームステイに関する自分の考えを1分間のショートスピーチで発表しました。（「話すこと（発表）」のパフォーマンステスト）

これらの活動を終えた最後のまとめとして、本時では、ホームステイの悩みに関する友達のメールに回答するというライティング活動を行いました。

#### 活動の流れ

- ① メール内容の読み取り（内容確認）
- ② PCでのメールの書き方（はじめ方、終わり方など）の確認
- ③ 個々のタブレットでメールの回答を入力して送信
- ④（授業後）ALTによるメッセージの返信



これまでに、ホームステイをテーマとしたトピックにはずいぶん慣れてきた生徒たち。まずは、「きっと、ホームステイの悩みに英語で答えてあげられるはず。」という知識のベースがあります。その上で、今回はeメールという形でのライティングを採用しました。そこで活躍したのがiPadでした。

実際には、メールをアプリの「Pages」で事前に準備し、生徒にAir Dropを使って送信しました。受信した生徒たちは、そのメール文への返信を書き込んでいきます。iPadのキーボード機能では入力に時間がかかるので、キーボードをつないで入力します。生徒たちは、実際にパソコンを入力して送信することで、よりリアルに近い感覚で「eメール」を書いている気分になります。授業後、ALTの先生に生徒達のメッセージを読んでもらい、返信を書いてもらいました。ここも、書いたメールが一方通行ではなく実際にALTに友達役を「演じて」返信してもらうことで、リアル感を出すことができました。



前時のパフォーマンステストの様子。キーワードのみで1分間の発表を、全員が行うことができました。



Hello!

It's been a while! How are you?  
I wanted to tell you that I am coming to Japan on a homestay program next month! I'm excited, but I'm also really nervous. I'm worried about my life in Japan because I can't speak Japanese very well. I'm worried that I will get lost, or that I won't be able to get along well with other people.  
Do you have any advice for me? Please tell me!

Your friend,  
Karli

ALTとの事前の「メール」のやりとりで作ってもらったメール文。そう、メールのスキルは実生活に役立つものですからね！

実際に生徒が書いたメール文 1

Hello!  
I'm good. Thank you for e-mail.  
You do not have to speak perfect Japanese.  
I think it is difficult but you can try.  
Don't be shy and enjoy your stay.

Your friend,  
●●

実際に生徒が書いたメール文 2

Hello!  
I think that you don't have to worried.  
You are worried many things. But host family is kind.  
If you can't speak Japanese well, you can learn Japanese.

Your friend,  
●●

どちらも自分で考えた内容。素晴らしいアドバイスですね。これまでやってきた内容をしっかり活用できています！！